

その他の情報

TC51 の使用については、http://www.zebra.com/support で『TC51 User Guide』を参照できます。

規制に関する情報

本機器は、Zebra Technologies Corporation ブランドとして認定されています。

このガイドは、次のモデル番号の機器に適用されます。TC510K

Zebraの機器はすべて、販売地域の法令および規制に準拠するように設計されており、必要に応じてその旨を記載したラベルが貼付されています。

各言語での情報は、次の弊社 Web サイト (www.zebra.com/support) でご確認ください。

Zebra の機器に変更または改変を加えた場合、Zebra による明示的な承認がある場合を除き、その機器を操作するお客様の権限が無効になる場合があります。

- 注意

Zebra 承認済みおよび UL 規格のアクセサリ、バッテリー バック、バッテリー充電器のみを使用してください。

	濡れたモバイル コンピュータまたはバッテリーを充電しないでください。コンポーネントは、必ず乾いた状態で外部電源に接続してください。
--	---

タッチ コンピュータ

規制ガイド

GPS 搭載 UL 規格製品

Underwriters Laboratories Inc. (UL) は、この製品のグローバル ポジショニング システム (GPS) のハードウェア、オペレーティング ソフトウェアなどの性能や信頼性のテストを実施していません。情報処理装置に関する UL の安全規格 (UL60950-1) に記載されている、火災、衝撃または不慮の事故に対するテストのみを実施しています。U 認証は、GPS ードウェアおよび GPS オペレーティング ソフトウェアの性能または信頼性のテストを対象としています。UL は、この製品の GPS 関連機能の性能または信頼性にに関して、いかなる表明、保証または認証も行いません。

Bluetooth® 無線テクノロジー

本機は、承認済みの Bluetooth® 製品です。詳細な情報または最終製品の一覧については、https://www.bluetooth.org/tpg/listings.cfm を参照してください。

無線機器に関する各国の承認

規制に関するマークは、認証を受けることを条件に、使用する無線が次の国で承認されている機器に付けられています。米国、カナダ、日本、中国、韓国、オーストラリアおよび欧州。

その他の国のマークについては、適合宣言文書 (DoC) を参照してください。この文書は、http://www.zebra.com/doc から入手できます。

注: 欧州には、オーストラリア、ベルギー、ブルガリア、クロアチア、チェコ共和国、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、ルーマニア、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、オランダ、スロバキア共和国、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイスおよび英国が含まれます。

- 同じ動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

注意 規制の承認を受けていない機器を操作することは違法です。

国の選択

機器が使用される国のみを選択してください。他の国を選択すると、この機器の操作自体が違法になります。

Wi-Fi ダイレクト

操作は、使用する国のサポート対象として次のチャネル/帯域幅に制限されます。

- チャネル 1 ～ 11 (2412 ～ 2462MHz)
- チャネル 36 ～ 48 (5150 ～ 5250MHz)
- チャネル 149 ～ 165 (5745 ～ 5825MHz)

動作周波数 – IC

Industry Canada 宣言

- 注意

5150 ～ 5250MHz の周波数帯では、同一チャネルのモバイル サテライト システムへの有害な電波干渉が発生する可能性を減らすために、この機器を屋内でのみ使用するようにしてください。高出力レーダーは、5250 ～ 5350MHz 周波数帯および 5650 ～ 5850MHz 周波数帯の一次ユーザー (優先順位が高い) として指定されており、LE-LAN 機器に干渉や損傷を起こす危険性があります。

	重要 設置または使用の前に、フロントガラスへの取り付けおよび機器の使用に関する各地域の法律を確認してください。
--	---

Avertissement Le dispositif fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz est réservé uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux. Les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bands 5250-5350 MHz et 5650-5850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

- 注意

5150 ～ 5250MHz の周波数帯では、同一チャネルのモバイル サテライト システムへの有害な電波干渉が発生する可能性を減らすために、この機器を屋内でのみ使用するようにしてください。高出力レーダーは、5250 ～ 5350MHz 周波数帯および 5650 ～ 5850MHz 周波数帯の一次ユーザー (優先順位が高い) として指定されており、LE-LAN 機器に干渉や損傷を起こす危険性があります。

- 同機動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

- 注意

5150 ～ 5250MHz の周波数帯では、同一チャネルのモバイル サテライト システムへの有害な電波干渉が発生する可能性を減らすために、この機器を屋内でのみ使用するようにしてください。高出力レーダーは、5250 ～ 5350MHz 周波数帯および 5650 ～ 5850MHz 周波数帯の一次ユーザー (優先順位が高い) として指定されており、LE-LAN 機器に干渉や損傷を起こす危険性があります。

- 同機動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

- 注意

人間工学上の被害を受けるリスクを回避または最小限に抑えるため、以下の推奨事項に従ってください。安全に関する社内規定に従って本製品を使用していることを衛生 / 安全管理担当者に確認し、従業員の負傷を防いでください。

- 同じ動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

車両への設置

車両の電子システム (安全システムなど) が正しく取り付けられていない、または十分にシールドされていない場合、RF 信号の影響を受けることがあります。お使いの車両については、車両の製造業者または販売代理店にご確認ください。また、車両に追加設置した機器については、その製造業者にもご確認ください。

エアバッグは勢いよく膨らみます。取り付けられている機器またはポータブルの無線機器を含むあらゆる装置を、エアバッグの上またはエアバッグの取り付け領域に設置しないようにしてください。車内用無線機器を適切な場所に設置しないと、エアバッグが膨らんだときに深刻な身体的損傷を負う可能性があります。

装置は、手の届く範囲に設置してください。道路から視線をそらさなくても装置を操作できるようにする必要があります。

- 注意

公道で電話を受けた際に、クラクションを鳴らしたり、ライトを点滅させたりする原因となる警告装置への接続は、禁止されています。

- 同機動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

- 同機動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

- 同機動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

安全に設置するための注意点

- 運転者の視界を遮る場所や車の運転の支障となる場所に電話を置かないでください。
- エアバッグを覆わないでください。

路上での安全

運転中は、装置に気を取られたり、使用したりしないでください。メモを取ったり、アドレス帳で検索したりすると、第一に考慮すべき運転上の安全性が損なわれます。

運転中は、安全運転を第一に考え、運転に集中してください。運転時の無線機器の使用に関する各地域の法律および規制を確認してください。それらの規制に常に従う必要があります。

無線機器を運転席で使用する場合、常識の枠を越えないようにして、次の点に留意してください。

- お使いの無線機器およびその機能 (短縮ダイヤルやリダイヤルなど) について熟知すること。このような機能を使用できる場合、道路以外のことに注意をとられることなく電話をかけることができます。
- ハンズフリー機器を使用できる場合は使用すること。
- 電話の話し相手に運転中であることを告げること。交通が混雑している、または危険な気象状態にある場合、必要に応じて電話を中断してください。雨、みぞれ、雪、凍結および交通渋滞は、危険な状態になる可能性があります。
- 交通量を見極め、最適な状態で電話をかけること。可能であれば、移動中ではないとき、または渋滞に入る前に電話をかけてください。また、自動車停めているときに電話をかけるように努めてください。移動中に電話をかける必要がある場合、ダイヤルを数回押すごとに道路とミラーを確認するようにします。
- ストレスが多い、または感情的な会話は、気が散ることがあるので避けること。電話の相手に自分が運転中であることを理解してもらい、気が散る可能性のある話題は中断してください。
- 助けが必要な場合、携帯電話を利用すること。火事、交通事故または医療緊急時は、救急サービス (米国では911、欧州では112)または各地域の緊急電話番号に電話してください。携帯電話からこれらの番号への通話は無料です。また、セキュリティコード、ネットワークおよびSIM カードの有無に関係なく通話できます。

- 同機動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

- 同機動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

- 緊急時は、人命保護のために携帯電話を利用すること。交通事故、犯罪、その他の人命にかかわる重大な緊急事態を目撃した場合、救急サービス (米国では911、欧州では112)または各地域の緊急電話番号に電話してください。
- 必要に応じて、路上支援サービスや、携帯電話用の特殊な非緊急サービスを利用すること。危険を伴わない車両故障、故障信号、負傷者のいない小規模な交通事故または盗難車を発見した場合、路上支援サービスや携帯電話用の非緊急サービスに電話してください。

無線機器業界では、運転中の無線機器/携帯電話の安全使用を呼びかけています。

無線機器の使用上の注意

- 注意

無線機器の使用に関わるすべての警告文をよくお読みください。

潜在的に危険な環境 - 車両での使用

燃料貯蔵所や化学製品工場、空気中に化学物質や粒子 (種子、塵、金属粉など) を含む場所、または通常、自動車のエンジンを切るように義務付けられている場所では、無線機器の使用に関する規制に従う必要があります。

航空機内での安全

空港または航空会社のスタッフの指示に従って、無線機器の電源を切ってください。お使いの機器に「機内モード」などの機能が備わっている場合、航空会社のスタッフにその旨を説明し、使用可能かどうかを確認してください。

病院での安全

無線機器は、無線周波エネルギーを送信するため、医療用電子機器に影響を与える可能性があります。

病院、クリニックまたは医療施設の指示に従って、無線機器の電源を切ってください。このような指示は、電波の影響を受けやすい医療機器に対する干渉を防ぐためのものです。

ペースメーカー

ペースメーカーの製造業者は、ペースメーカーへの干渉を防ぐため、ハンドヘルドの無線機器とペースメーカーを 15cm (6 インチ) 以上離すように提言しています。この推奨内容は、WirelessTechnologyResearchが独自に行った研究や推奨事項と一致しています。

ペースメーカーの使用者:

- 無線機器の電源が入っている場合、常に、ペースメーカーから 15cm (6 インチ) 以上離してください。
- 無線機器を胸ポケットに入れないでください。
- ペースメーカーの誤作動の可能性を最小限にするため、ペースメーカーの植込み部位と反対側の耳で通話してください。
- 干渉が発生していると思われる場合、機器をオフにしてください。

その他の医療機器

かかりつけの医師または医療機器の製造業者にお問い合わせのうえ、ワイヤレス製品が医療機器に干渉しないかどうか確認してください。

無線周波放射に関するガイドライン

- 同機動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

- 同機動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

国際的規格

この機器は、無線機器から発生する電磁場 に人体がさらされた場合に関して、国際的に認知された標準値を満たしています。電磁場 に人体がさらされた場合の「国際的」情報については、Zebraの適合宣言文書 (DoC) を http://www.zebra.com/doc から参照してください。

無線機器から放射される電磁波エネルギーの安全性の詳細については、http://www.zebra.com/responsibility (「Corporate Responsibility」の下の項目) を参照してください。

欧州

ハンドヘルド機器

この機器は、人体に装着した通常の動作環境でテストされています。EU の制限に準拠するため、Zebra がテストし、承認したベルト クリップやホルスタなどのアクセサリを使用してください。

米国およびカナダ

FCCの制限に準拠するため、Zebraがテストし、承認したベルト クリップやホルスタなどのアクセサリを使用してください。サードパーティ製のベルト クリップやホルスタなどのアクセサリは FCC の無線周波放射制限値に準拠していない場合があるため、使用しないでください。FCCでは、FCC無線放射のガイドラインに従って評価されたあらゆる SAR レベルで報告されたこの種の電話に対し、機器の認証を行っています。この種の電話に関する SAR 情報は、FCC の文字が付いているファイル、および http://www.fcc.gov/et/ea/fccid の「Display Grant」セクションに掲載されています。

配置場所に関する宣言

FCC の無線周波放射に関する制限に準拠するため、本送信機で使用されているアンテナは、他の送信機またはアンテナと同じ場所に配置したり組み合わせて動作させたりしてはなりません。ただし、本出願で承認されている場合を除きます。

配置場所に関する宣言

FCC の無線周波放射に関する制限に準拠するため、本送信機で使用されているアンテナは、他の送信機またはアンテナと同じ場所に配置したり組み合わせて動作させたりしてはなりません。ただし、本出願で承認されている場合を除きます。

米国およびカナダの無線周波放射制限値に準拠するため、送信機は人体から 10mm 以上離して使用してください。

Pour satisfaire aux exigences Américaines et Canadiennes d'exposition aux radio fréquences, un dispositif de transmission doit fonctionner avec une distance de séparation minimale de 10 mm ou plus de corps d'une personne.

フラッシュ LED

- 注意

この製品から危険な放射光が放出される可能性があります。

電源

以下の電気定格を備えた Zebra 承認済み UL 規格の ITE (IEC/EN60950-1、LPS/SELV) 電源のみを使用してください。出力 DC 5V、最小 1.2A (最高周囲温度 50°C 以上)。代替電源を使用すると、機器に与えられた承認は無効になり、危険な場合があります。

電源 (急速充電)

以下の電気定格を備えた Zebra 承認済み UL 規格の ITE (IEC/EN60950-1、LPS/SELV) 電源のみを使用してください。出力 DC 5V、最小 2.5A (最高周囲温度 50°C 以上)。代替電源を使用すると、機器に与えられた承認は無効になり、危険な場合があります。

バッテリー

台湾 - リサイクル

- EPA (行政院環境保護署) は、Waste Disposal Act (廃棄物処理法) の第 15 条において、乾電池の製造業者または輸入業者に対し、販売、景品またはプロモーション目的で使用する電池にリサイクル マークの表示を義務付けています。バッテリーの正しい廃棄方法については、台湾の正規回収業者にお問い合わせください。

- 注意

適切でないタイプのバッテリーと交換すると、爆発の危険性があります。使用済みのバッテリーは、指示に従って廃棄してください。

Zebra が認定したバッテリーのみを使用してください。バッテリー充電機能付きのアクセサリは、以下のバッテリー モデルでの使用を承認されています。

- モデル番号 BT-000314 (DC 3.6V、4,300mAh)

Zebra の充電式バッテリー バックは、業界内の高基準に適合するように設計および製造されています。

ただし、交換が必要になるまでのバッテリーの寿命や保管期間には限界があります。バッテリー バックの実際の寿命は、温度や極端な環境条件および激しい落下など、さまざまな要因に影響されます。

バッテリーを 6 か月以上保管する場合、バッテリーの総合的な品質に修復不能な劣化が生じる可能性があります。バッテリーを保管する場合、容量の低下や金属部品の錆び、液漏れを防ぐため、フル充電の半分ほどの充電量にして機器から取り外し、乾いた涼しい場所で保管してください。バッテリーを 1 年以上保管する場合、1 年に 1 回以上充電レベルを確認して、フル充電の半分まで充電してください。

駆動時間が極端に短くなった場合、新しいバッテリーに交換してください。

Zebra のバッテリーには、標準で1年間の保証期間が設定されています。これは、個別に購入した場合でも、モバイル コンピュータまたはバーコード スキャナに付属している場合でも同様です。Zebra バッテリーの詳細については、http://www.zebra.com/batterybasics を参照してください。

バッテリーの安全に関するガイドライン

機器を充電する場所には埃が溜まらないようにしてください。また、近くに可燃性の物質や薬品を置かないでください。業務環境以外で機器を充電する場合、特に細心の注意を払ってください。

- バッテリーの使用、保管および充電については、ユーザー ガイドに記載されているガイドラインに従ってください。
- バッテリーを正しく使用しないと、火災、爆発またはその他の事故の原因となる場合があります。
- モバイル デバイスのバッテリーを充電する場合、バッテリーと充電器の温度を 0°C ～ 40°C (32°F ～ 104°F) に保つ必要があります。
- 互換性のないバッテリーおよび充電器は使用しないでください。互換性のないバッテリーまたは充電器を使用すると、火災、爆発、液漏れまたはその他の事故の原因となる場合があります。バッテリーまたは充電器の互換性についてのご質問は、Zebra サポートにお問い合わせください。
- USBポートを充電用の電源として利用する機器は、USB-IFのロゴのある製品か、USB-IFコンプライアンスプログラムで認証された製品のみに接続できます。
- 分解または外殻を開くこと、圧潰、屈曲または変形、穿孔もししくは切断しないでください。

- バッテリー駆動式の機器を硬い地面に落とすと、バッテリーがオーバーヒートする原因になる可能性があります。
- バッテリーをショートさせたり、金属や導電性の物体をバッテリー ターミナルに接触させたりしないでください。
- 改造や再加工、バッテリー内部への異物の挿入、水やその他の液体への浸漬または暴露または火、爆発あるいはその他の危険物へ暴露しないでください。
- 駐車中の車両内またはラジエータやその他の熱源の近くなど、高温になる可能性のある場所あるいはその近くに、機器を放置または保管しないでください。バッテリーを電子レンジや乾燥機に入れないでください。
- 児童がバッテリーを使用する場合、保護者の監督が必要です。
- 使用済みの充電式バッテリーは、現地の法令に従ってすみやかに廃棄してください。
- バッテリーを廃棄するときは焼却しないでください。
- バッテリーを飲み込んだ場合、ただちに医師の診断を受けてください。
- バッテリーが液漏れした場合、漏れた液体が皮膚や目に触れないようにしてください。触れてしまった場合、接触部位を大量の水で洗い流し医師の診断を受けてください。
- 機器またはバッテリーの破損が疑われる場合、Zebra サポートに検査を依頼してください。

無線 LAN 機器:
カナダで5GHz帯の無線LANを使用する場合、以下の制限があります。

- 制限周波数帯 5.60 ～ 5.65GHz

Pour les équipements RLAN:

L'utilisation de la bande RLAN 5 GHz au Canada présente les limitations suivantes :

- Bande restreinte 5.60 - 5.65 GHz

ラベル表示:
無線に関する承認事項の前に「IC:」と表記されている場合、カナダ産業省の技術仕様にも適合していることを示します。

Etiquette de marquage:
Le terme "IC" avant la certification radio signifie que le produit est compatible avec le spécification Industrie Canada.

CE マークと欧州経済地域 (EEA)

EEA地域で5GHz帯の無線LANを使用する場合、以下の制限があります。

- 5.15 ～ 5.35GHzは室内専用に制限されています。

準拠の宣言

Zebra は、本無線機器が欧州議会および欧州委員会の指令 2011/65/EU および 1999/5/EC または 2014/53/EU (2017 年 6 月 13 日から 1999/5/EC は 2014/53/EU に置き換わります) に準拠することを宣言します。EU 適合宣言書の全文は、インターネット アドレス http://www.zebra.com/doc で参照できます。

韓国 - Class B ITE の警告声明

기종별	사용자 안내문
B 급 기기 (가정용 방송통신기자재)	이 기기는 가정용 (B 급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

その他の国

オーストラリア

オーストラリアでは、周波数帯 5.60 ～ 5.65GHz における 5GHz 帯の無線 LAN の使用が制限されています。

ブラジル (不要な放射 - 全製品)

Declarações Regulamentares para TC510K - Brazil

Nota: A marca de certificação se aplica ao Transceptor, modelo TC510K. Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário. Para maiores informações sobre ANATEL consulte o site: www.anatel.gov.br

この機器は、FCC規制第15部に準拠しています。この機器の動作は次の 2 つの条件を前提としています。(1) この機器は有害な干渉を発生させません。(2) この機器は、不適切な動作の原因となり得る干渉も含め、受信したあらゆる干渉の影響を受けずす。

無線電波干渉についての要件 - カナダ
CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

